

【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】

鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。  
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



## 令和 6 年度病害虫発生予報第 1 0 号

令和 6 年 1 2 月 4 日  
鳥取県病害虫防除所

### 予報の概要

区 分	農作物名	病害虫名	発生時期	予想発生量
野 菜	ラッキョウ	白色疫病	平 年 並	やや多い
		ネギハモグリバエ	—	平 年 並
	イチゴ	うどんこ病	平 年 並	平 年 並
		灰色かび病	平 年 並	平 年 並

### 気象予報（抜粋）

1 か月予報（1 1 月 3 0 日～1 2 月 2 9 日：1 1 月 2 8 日、広島地方気象台発表）  
向こう 1 か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

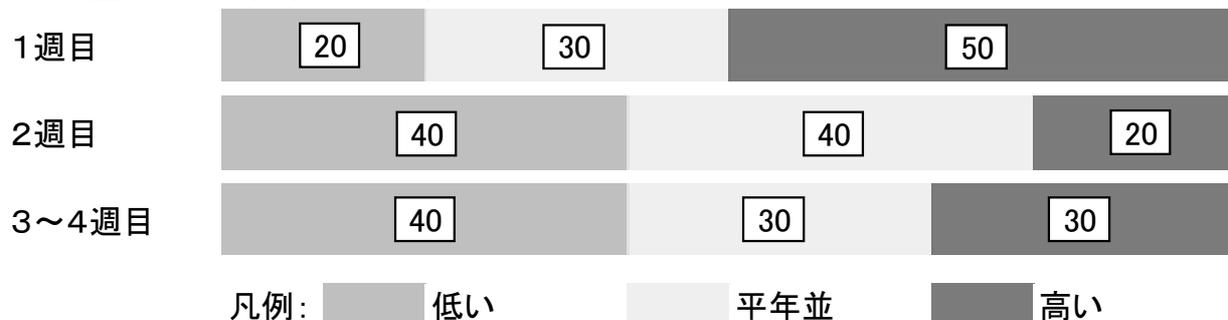
平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。

週別の気温は、1 週目は、高い確率 5 0 % です。2 週目は、平年並または低い確率ともに 4 0 % です。

### <向こう1か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>



### <気温経過の各階級の確率(%)>



【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】

鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。  
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



## 野 菜

### [ラッキョウ]

#### 1 白色疫病

##### (1) 予報の内容

発生時期	平 年 並
発生量	やや多い

##### (2) 予報の根拠

ア 11月下旬現在、現地調査ほ場において、本病の発生は認められていない。

イ 本病は、晩秋から初春の連続降雨や積雪により発病が多くなる。

ウ 向こう1か月及び3か月の気象予報から、発生時期は平年並、発生量はやや多いと予想される。

##### (3) 防除上注意すべき事項

ア 本病の発生を防ぐため、年内の防除を徹底する。

イ 12月には、フォリオゴールド1，000倍液、ランマンフロアブル2，000倍液などを散布する。

ウ 1～2月の連続降雨後及び雪解け時に、フォリオゴールド1，000倍液、ホライズンドライフロアブル1，000倍液、フロンサイド水和剤1，000倍液等を追加散布する。

エ 薬剤感受性の低下を防ぐため、同一成分の薬剤の連用は避ける。

#### 2 ネギハモグリバエ

##### (1) 予報の内容

発生量	平 年 並
-----	-------

##### (2) 予報の根拠

ア 11月下旬現在、現地調査ほ場における発生量は平年並である。

イ 向こう1か月の気象予報から、発生量は平年並と予想される。

##### (3) 防除上注意すべき事項

ア 本年の被害が多かったほ場では、越冬個体による来春の被害の増加が予想されるため、ほ場を観察し発生状況を把握する。

### [イチゴ]

#### 1 うどんこ病

##### (1) 予報の内容

発生時期	平 年 並
発生量	平 年 並

##### (2) 予報の根拠

ア 11月下旬現在、現地調査ほ場において、本病の発生は認められていない。

イ 向こう1か月の気象予報から、発生時期、発生量ともに平年並と予想される。

##### (3) 防除上注意すべき事項

ア 多発後の防除は難しいため、予防防除に重点を置く。薬剤は、表1を参考に使用する。

イ 既に本ほ場で発生している場合は、薬剤を3～5日間隔でローテーション散布する。その後、病勢が抑制されれば、7～10日間隔の薬剤散布に戻す。

ウ QoI剤（アミスター20フロアブルなど）は、機能性展着剤と混用すると薬害が発生しやすいので、これらの展着剤は加用しない。

【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】

鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。  
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



- エ 硫黄粒剤のくん煙処理は、発病後の効果は低いため、発病前からの予防的な処理を行う。
- オ 薬剤散布は、薬液が葉裏や芽の間にもよくかかるように丁寧に行う。
- カ 薬剤感受性の低下を防ぐため、同一薬剤及び同系統の薬剤の連用は避ける。

表1 イチゴうどんこ病の本ぼにおける主な防除薬剤

農薬系統分類	FRACコード	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用回数	収穫前日数
無機硫黄	M02	硫黄粒剤	6～16 g / 2000m <sup>3</sup>	—	—
		イオウフロアブル	2,000倍	—	—
有機銅	M01	サンヨール	500～1,000倍	6	前日
アニリノピリミジン	9	フルビカフロアブル	2,000～3,000倍	3	前日
		フルビカくん煙剤	50g/500m <sup>3</sup>		前日
チアゾリジン・ アニリノピリミジン	U13・9	ショウチノスケフロアブル	2,000倍	2	前日
グアジソン	M07	ベルコート水和剤	4,000倍	5	前日
		ベルコートフロアブル	2,000～4,000倍		前日
グアジソン・ ヒドロキシアニリト	M07・17	タマイジン	2,000倍	3	前日
グアジソン・ ベンゾイルピリジン	M07・50	ラミック顆粒水和剤	1,000倍	2	前日
ベンゾイルピリジン	50	プロパティフロアブル	3,000～4,000倍	3	前日
SDHI	7	アフェットフロアブル	2,000倍	3	前日
QoI	11	アミスター20フロアブル	1,500～2,000倍	3	前日
		ストロビーフロアブル	3,000～5,000倍	3	前日
QoI・SDHI	11・7	シグナムWDG	2,000倍	2	前日
DMI	3	ラー水和剤	4,000～8,000倍	3	前日
		ルビケン水和剤	4,000倍	3	前日
		トリフミン水和剤	3,000～5,000倍	5	前日
		トリフミンジェット	50 g / 400m <sup>3</sup>		前日
		スコア顆粒水和剤	2,000倍	3	前日
DMI・ オキシムエーテル	3・U6	ハンチョTF顆粒水和剤	2,000倍	2	前日
		ハンチョTFジェット	50g/400m <sup>3</sup>		前日
キノキサリン	M10	モレスタン水和剤	3,000～4,000倍	2	前日
脂肪酸グリセリド	—	サンクリスタル乳剤	300～600倍	—	前日
無機化合物	NC・M01	ジーファイン水和剤	750～1,000倍	—	前日
無機化合物	NC	カリグリーン	800～1,000倍	—	前日
	NC	ハーモメイト水溶剤	800～1,000倍	—	前日

【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】

鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。  
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



## 2 灰色かび病

### (1) 予報の内容

発生時期 平年並

発生量 平年並

### (2) 予報の根拠

ア 11月下旬現在、現地調査ほ場において発生は認められていない。

イ 向こう1か月の気象予報から、発生時期、発生量ともに平年並と予想される。

### (3) 防除上注意すべき事項

ア 枯れた下葉や病果は早めに除去する。

イ 하우스内が20℃前後で多湿になると多発しやすいので、随時、通風換気を行い、必要以上のかん水は避ける。

ウ 使用する薬剤は、表2を参考に7～10日間隔でローテーション散布する。

エ 薬剤感受性の低下を防ぐため、同一薬剤及び同系統の薬剤の連用は避ける。

表2 イチゴ灰色かび病の本ほにおける主な防除薬剤

農薬系統分類	FRACコード	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用回数	収穫前日数
有機銅	M01	サンヨール	500倍	6	前日
アズロピリミジン	9	フルビカフロアブル	2,000～3,000倍	3	前日
		フルビカくん煙剤	50g/500m <sup>3</sup>		前日
ジカルボキシイミド	2	ロブラル水和剤	1,500倍	4	前日
		ロブラル500アグア	1,000～1,500倍		前日
		ロブラルくん煙剤	100g/300～400m <sup>3</sup>		前日
	3	スミレックス水和剤	2,000倍	3	前日
		スミレックスくん煙顆粒	6g/100m <sup>3</sup>		前日
SDHI	7	カンタストライフロアブル	1,000～1,500倍	3	前日
		アフェットフロアブル	2,000倍	3	前日
QoI	11	アミスター20フロアブル	1,500倍	3	前日
		ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～3,000倍	3	前日
QoI・SDHI	11・7	シクナムWDG	1,500～2,000倍	2	前日
フェルピロール	12	セイビアフロアブル20	1,000～1,500倍	3	前日
フェルピロール・ヒドロキシアニリド	12・17	ジヤストミート顆粒水和剤	2,000～3,000倍	3	前日
グアジソン	M07	ベルコートフロアブル	2,000倍	5	前日
グアジソン・ヒドロキシアニリド	M07・17	ダイヤモンド	2,000倍	3	前日

【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】

鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。  
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



### [おしらせ]

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準を遵守するとともに、周辺への飛散には十分注意しましょう。

農薬の詳しい登録内容は、農林水産省の「農薬登録情報提供システム」から検索できます (<https://pesticide.maff.go.jp/>)。

なお、農薬の使用や防除指導等に際しては、農薬のラベルを必ず御確認ください。

### <鳥取県病害虫防除所ホームページ>

アドレス <https://www.jppn.ne.jp/tottori/>

病害虫発生予察情報、フェロモントラップ調査結果（ナシのシンクイムシ類等）などの参考情報、病害虫の診断方法などの情報をお知らせしていますので、御利用ください。

### <お問い合わせ>

#### 普通作物関係

〒680-1142 鳥取市橋本 260

鳥取県病害虫防除所

（電話：0857-53-1345、電子メール：boujyot@titan.ocn.ne.jp）

もしくは

鳥取県農業試験場環境研究室

（電話：0857-53-0721、ファクシミリ：0857-53-0723）

#### 果樹・野菜関係

〒689-2221 東伯郡北栄町由良宿 2048

鳥取県園芸試験場環境研究室

（電話：0858-37-4211、ファクシミリ：0858-37-4822）

※次回、予報第11号の発表は、2月5日（水）の予定です。

【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】

鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。  
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



「気をつける」だけでなく 農作業事故を起こさない「改善」に取  
組もう

「盗難を防ぐため農機具の保管管理をしっかりと行いましょう」

鳥取県農林水産部経営支援課ホームページ、農業機械・農作業安全

<https://www.pref.tottori.lg.jp/119790.htm>



<連絡先>

〒680-8570 鳥取市東町 1-220

鳥取県農林水産部農業振興局経営支援課農業普及推進室

(電話：0857-26-7327、ファクシミリ：0857-26-7294)